

《 岐阜市型アクティブラーニング「アゴラ」整備 》 H28年度予算案を審議 * 一般会計1600億円

岐阜市議会3月定例会にて平成28年度岐阜市重点政策の集中審議を行っています。未来へ繋ぐ**堅実・実行型予算として1600億円の一般会計**当初予算が組まれています。重点政策に位置づけられている「教育」では自ら分析・思考+他者の

意見も聴きながらプレゼン能力を向上させる「**岐阜市型アクティブラーニング・アゴラ**」推進のため、教室への可動式テーブルやホワイトボード等の教材整備、タブレット端末の整備をはじめ、ソフト面では**ベネッセ教育総合研究所との連携**によ

る英語教育の充実を進めます。また**5月のGWを目安に岐阜市科学館の大幅リニューアル**を予定し理科教育に重点を置いた事業を展開する等、28年度も**年間予算の約10%強を教育費で占める名実ともに「教育立市」として施策を展開**します。



岐阜といえば教育、教育といえば岐阜・都市ブランドの展開により子育て世代に選ばれる都市としてこうした**施策を内外にシティ・プロモーション**していくことをあわせて応援したいと思います。

未来の声に応えるために！
いつも青空が広がるまちへ
岐阜市議会議員【3期目】

和田直也

検索

〒500-8879 岐阜市徹明通 6-1-1
E-mail: office@wada-naoya.jp

Facebook, Twitter, LINE, YouTube, Ameblo, Google+

《 バスダイヤ再編・BRT計画を推進 》 中心部にトランジットモール、郊外にTC開設へ！

殆どの路線が岐阜駅や名鉄岐阜駅に集中する放射線状の現行バスダイヤを改め、**市内を概ね東西南北の幹線軸（連節バス）に再編**、郊外には駐車場

と路線バス&小型コミュニティバスに乗継ぎ可能な**TC（トランジットセンター）**を新設することで効率的かつ持続可能な公共交通を実現する「総合

交通戦略」が進められています。中心部の長良橋通りでは、**公共交通と歩行者の道空間として「トランジットモール」を構想し、補正予算において社会実験の展開も予定**されています。10年前の路面電車廃止はとて残念でしたが、現在の環境の中で最大の効果を発揮することを期待し、バスによる高速輸送システム



公共交通と歩行者の道空間



幹線 支線 循環線 乗継拠点



BRT (bus rapid transit) 計画を応援したいと思います。今後、トランジットモールについては沿線商店街の理解促進「歩くことを基本とした道づくり」を、TCについては用地買収調整や既存の大型モールの活用など協議が進められ、これを結ぶ幹線軸には**バス優先レーンの整備**が進められます。

YouTube 版 ダイジェストにまとめて発信

きちんと 市政&議会報告!

- No.1 《 今年度と前年度の予算と岐阜市政 》
前年度決算を家計簿に例えて解説
- No.2 《 これまでの経過と今後の予定 》
新市庁舎の基本設計「プロセスに疑問」
- No.3 《 全市的な都市問題について 》
空き家のリノベーションと集約型都市
- No.4 《 バス路線の再編と公共交通政策 》
トランジットセンター構想と BRT 計画
- No.5 《 これまでの政策の進捗ご報告 》
実現いろいろ、中長期的に都市を構想
- No.6 《 私の政策！小中一貫校の構想 》
改正学校教育法と魅力ある学習環境

YouTube 動画のスクリーンショット。タイトル: きちんと市政&議会報告会。サブタイトル: ギフシさん家の家計簿。画面には家計簿の比較表が示されています。

項目	金額	割合	
昨年度の決算認定と今年度の事業について (家計簿に例えて解説)	1,627 億	59.6%	
投資的経費 (教育費、水道光熱費)	1,542 億	48.4%	
【収入】	自主財源 (税金、国庫交付金、地方債、交付金、市債)	【支出】	義務的経費 (給料、医療費)
【収入】	59.6% 自主財源 (税金、国庫交付金、地方債、交付金、市債)	【支出】	48.4% 義務的経費 (給料、医療費)

画面下部には「スマホ&タブレットでYouTube「和田直也」検索」というテキストがあります。